

# クレバー産業株式会社

## 2015年度環境活動レポート

(対象期間: 2015年9月1日 ~ 2016年8月31日 )



作成日: 2016年10月17日

更新日: 2016年12月12日

## □ごあいさつ

環境経営を取り組み始めはや3年が経過しました。  
また、今年7月にはエコアクション21を認証取得しました。

この取り組みを通じて「環境」はもちろんですが、情報の共有化や全社活動の大切さなど、他にも多くの「気づき」がありました。  
システムを構築し、取り組みを継続することで、より多くの学びをえる。エコアクション21を通じて会社の発展を目指します。

クレバー産業株式会社  
代表取締役 辰巳 文吾

## 環境方針

当社は日本有数の中小企業密集地・東大阪の一角にあります。  
河内平野の東・生駒山の麓に位置し、工場や民家が密集した地域で有りながら、生駒山の豊かな自然にも恵まれています。  
当社は薄板切削事業を通じて、自然環境や地域社会との調和を目指し、自主的かつ積極的に環境活動を全社員で展開します。

1. 環境関連法規と当社の約束事項を遵守します
2. 事業活動全般において二酸化炭素排出量の削減に取り組みます
3. 省資源・廃棄物削減・リサイクルを推進します
4. 節水に取り組みます
5. 環境に配慮した物品の購入を推進します
6. 環境に配慮したものづくりに努めます

制定日：2015年1月5日

改定日：2015年11月6日

代表取締役 辰巳 文吾

## □組織の概要

(1) 名称及び代表者名

クレバー産業株式会社  
代表取締役 辰巳 文吾

(2) 所在地

本社 大阪府東大阪市宝町15-10

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 製造部 高津佐 裕 TEL: 072-984-4627  
担当者 製造部 川上 寿夫

(4) 事業内容

電子部品(プリント配線板)及び樹脂板・薄板の製造・加工・販売  
主要製品:プリント配線板外形加工

(5) 事業の規模

生産平米 30,791 m<sup>2</sup>

		本社
従業員	名	10
延べ床面積	m <sup>2</sup>	322

(6) 事業年度

9月1日～8月31日

## □認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名: クレバー産業株式会社  
対象事業所: 本社  
対象外: なし

活動: 電子部品(プリント配線板)及び樹脂板・薄板の製造・加工・販売

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2014年	2015年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	87,395	68,271
廃棄物排出量	kg	9,505	5,160
一般廃棄物排出量	kg	1,380	280
産業廃棄物排出量	kg	8,125	4,880
総排水量	m <sup>3</sup>	103	95

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.522 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

## □環境目標及びその実績(目標は当初目標)

項目	年度	基準値 (基準度)	2015年		2016年 (目標)	2017年 (目標)
			(目標)	(実績)		
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub> 基準年比	68,210 2014年	66,163 97%	51,041 75%	65,481 96%	64,799 95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub> 基準年比	16,808 2014年	16,639 99%	15,302 91%	16,471 98%	16,303 97%
上記二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	85,017	82,803	66,554	81,953	81,103
一般廃棄物の削減(紙類)	kg 基準年比	690 2014年	683 99%	280 41%	552 80%	483 70%
廃プラの削減	kg 基準年比	8,125 2014年	8,044 99%	4,880 60%	7,963 98%	7,881 97%
水道水の削減	m <sup>3</sup> 基準年比	103 2014年	102 99%	95 92%	101 98%	100 97%
グリーン購入の推進	% —	—	30% 実績把握	実績把握中	40%	50%
環境配慮したものづくり			□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容参照			

\*灯油は少量のため、目標としていません。

## □環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:○よくできた △さらに取組が必要 ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
<b>電力による二酸化炭素削減</b>		
数値目標	○	空調が稼働している際は扉をきっちり閉める様にし、平均温度を27度に保つ様に意識した。5月後半から植え始めたゴーヤは前半、苗の元気がなかったが後半、枯れた葉を取り除いた結果、葉を増やし日射を防げた。滞留品に関しては今年1月から月末に点数を記録しデータ取りをしたが、仕事量で左右される為、今期は滞留品の数は少なかった。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・ゴーヤ等を植えて窓からの日射の侵入を防ぐ	○	
・仕上げ処理滞留品の削減による工程円滑化	○	
-----	-----	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>		
数値目標	○	当社、契約スタンドがあるが、出来るだけ安いガソリンスタンドで給油する様に心掛けた。特に今期は軽油車の使用頻度が高かったため来期は軽油車の便の本数もデータ取りし比較すれば分かりやすくなる。
・エコドライブ等の運転方法の配慮	○	
・タイヤの空気圧が適正値か定期的に点検	○	
・排気ガス・騒音など適正な車輛整備をする	○	
・効率の良い配送	○	
<b>一般廃棄物の削減(紙類)</b>		
数値目標	○	一般ゴミの量が年間で61kgで月5kgの廃出量だった。今期のデータを基準年とし来期、比較する。コピー用紙に関するミスコピーは2月よりデータ取りを開始し、結果19件発生した。来期も継続してデータ取りを行う。水走焼却所に廃棄する分も出来るだけ圧縮し持ち込む回数を減らした。
・梱包材の再利用	○	
・ミスコピーの防止	○	
・分別の徹底	○	
・トナーカートリッジのリサイクルを図る	○	
<b>廃プラの削減</b>		
数値目標	○	不良品は当社で保管しているため廃棄物が増える事はなかった。修理品に関しては大きなトラブルもなく各作業員で直せる程度だった。廃棄部品も小部品だったので廃棄物が増加する事はなかった。梱包する際のポリ袋は購入した袋の使用を控えて当社、社名入り使用頻度の少ない袋を利用しているため削減できた。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・修理等により製品の長期使用を進める	○	
・梱包資材等の削減に取り組む	○	
<b>水道水の削減</b>		
数値目標	○	元栓のバルブを強めに閉め水出量を減らす事により基準年に比べ15㎡削減出来る事が出来た。水道配管・漏水の定期点検をチェックリストで確認しているが異常なかった。水道使用に関わる洗車は今期、雨日が多く汚れが少なかった為、洗車頻度が少なくて済んだ。
・水を使用する際は節水を心掛ける	○	
・社用車の洗車は必要最小限にする	○	
・水道配管の漏水を定期的に点検する	○	
<b>グリーン購入の推進</b>		
		・文房具・備品のグリーン購入集計中。次年度より目標値を設定する予定。
・有害性の少ない資材の購入	○	
・省エネ性能の高い電気製品の購入(補助金エアコン更新)	○	
・燃費のよい自動車の採用	○	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	
<b>環境配慮したものづくり</b>		
		今期不良件数は7件だった。来期より目標値を設定し、不良撲滅に努める。今期、顧客からのクレームはなかった。
・不良品の削減	○	
・通い箱による納品	○	
・効率の良い配送	○	
・効率の良い配送	○	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。**

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ）
騒音・振動規制法	空圧機、空調機
フロン排出抑制法	業務用空調機
大阪府自動車流入規制	バン
顧客要求事項	化学物質管理・マネジメントシステムの運用・納期厳守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
なお、違反、訴訟等は過去3年間ありませんでした。

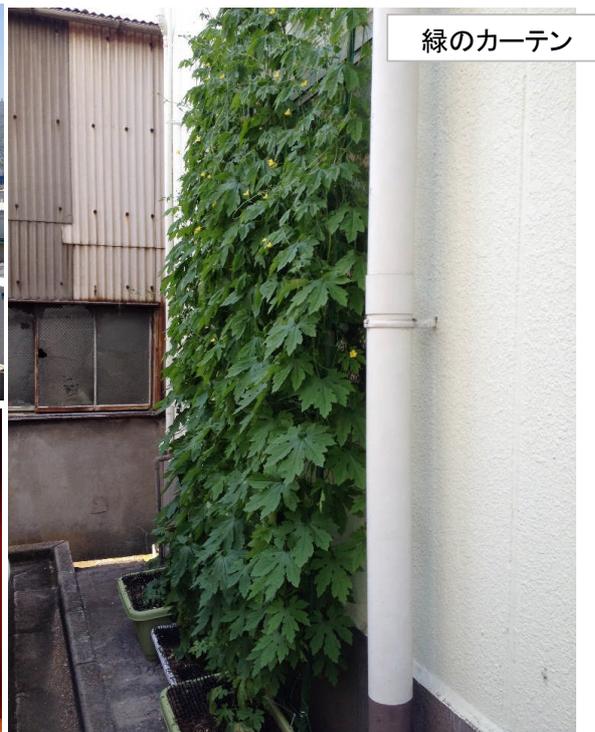
**□代表者による全体の評価と見直し**

当期の途中でEA21認証を取得をした。自主運営で取り組んだ内容や方向性に大きな誤りはなかったが、不足している部分や取り組み方法で苦戦していた箇所に関して認証取得の過程で学ぶ事が出来た。まだ経験が浅く、コスト削減と環境負荷削減と混同している箇所も有り、全員がより環境経営の目的を意識、理解できる様なメニューが必要。また、具体的な取り組みにおいてはデータ取りがやっと終わった項目もあり、始まったばかりでやるべきことはまだまだ多い。個々の取り組みが会社、さらに環境につながっている事を実感できる活動を目指す。

**□環境活動の紹介**



室外機の日よけ



緑のカーテン



平成 27 年度 環境ふれあいひろば in 港  
省エネ・節電コンペ 表彰式

省エネ努力賞受賞